

2018年度 事業方針案

2018年4月1日～2019年3月31日

NPO法人ならチャレンジド

◎事業の基本方針

昨年の「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」一体開催の意義を引き継ぎ、「特別支援学校と病院を結ぶ！奈良県立医科大学附属病院アート展」「医療・就労・アートをつなぐフォーラム」「キラリと輝く！特別支援学校アート展 2018」を重点的に取り組みます。

障害のある子どもたちがアート、就労において、持てる才能を発揮し、社会のど真ん中で主役として活躍します。その活動をとおして共感の中から新たな価値観を提案していきます。生徒、卒業生への共感力を宝として、新しい社会を切り拓いていきます。

「変わるべきは、生徒たちの魅力をキャッチできる私たちの感性です」（ならチャレンジド理念）これを肝に銘じて活動を展開します。

企業や事業所、地域の方々が生徒たちと出会い、ふれあい、共感する中から新しい関係性や価値観の芽が出てきています。

また、生徒たちも小さな成功体験から自己肯定感、自信を深め意欲を持って生きています。

(1) 生徒を主役とします。

「支援」という名の自己満足を排除します。

(2) 社会参加、職場実習先の開拓に特化します。

学校と緊密に連携し、学校と企業、地域の「橋渡し役」が役割です。

(3) 会員さんへ情報を提供します。

高田活活まつり、ヒューマンフェスティバル、きんてつ鉄道まつり、バンビシャス奈良、春咲きコンサート等を取り組みます。

(4) なら特別支援学校アート展応援団の設立・・・アート展開催するために

今年から県のアート展補助金が受けられなくなりました。ならチャレンジドが資金を集めなければアート展の開催できません。

アート展を継続するために、「なら特別支援学校アート展応援団」を設立しました。民間の共感力100%！多くの皆様方へご寄付を呼びかけます。

(5) 歯科治療の勉強をします。

第56回日本小児歯科学会大会での活動報告をきっかけに、障害のある人の歯科治療について、歯科医、鹿江衛生士から学びます。歯はすべての人に関わることであり、本人、保護者は治療について悩み、苦勞しています。

1. 社会参加事業

(1) 社会参加

*人から認められ、褒められる実感を！

*生徒と卒業生と一緒に活動し、先輩、後輩が共に成長を！

- ① キラリと輝く！特別支援学校アート展 2018 〈奈良県文化会館〉
 - ・8/4（土）12時30分 開会式、13時 開幕 ・8/15（水）17時閉幕
 - 【主催】奈良県特別支援学校長会、NPO法人ならチャレンジド
 - 【後援】奈良県、奈良県教育委員会、市町村人権・同和問題「啓発連協」
- ② 特別支援学校と病院を結ぶ！奈良県立医科大学附属病院アート展
 - ・8/27（月）12時30分 開会式、13時 開幕 ・9/1（土）17時閉幕
 - 【主催】奈良県立医科大学、奈良県立高等養護学校、NPO法人ならチャレンジド
 - 【後援】奈良県、奈良県教育委員会、市町村人権・同和問題「啓発連協」
- ③ 医療・就労・アートをつなぐフォーラム
 - ・9/1（土）14時～ ・医大 大講堂（600人）
 - 【主催】奈良県立医科大学、奈良県立高等養護学校、NPO法人ならチャレンジド
 - 【後援】奈良県、奈良県教育委員会、市町村人権・同和問題「啓発連協」
- * 上記3件の協賛団体
 - 【特別協賛】奈良中央信用金庫
 - 【協 賛】南都銀行、JAならけん、奈良交通、三輪山本、アスカ美装
奈良総合法律事務所、葛城福祉園、万葉福祉会、奈良市和楽園
ひまわり、ならサポートワークラボ、きららの木、ていあら
シティサービス
- ④ ムジークフェストなら 2018
 - ・5/13～6/3 〈25会場〉生徒、卒業生52人が受付スタッフ
 - * 高等養護学校ダンス部がNHKストレッチマンと共演
 - ・6/3（日）12時40分～ 〈奈良公園・春日野園地〉
- ⑤ 7月差別をなくす市町村民集会 〈県内各地〉
- ⑥ なら国際映画祭 9/20～24 〈奈良市内各地〉
- ⑦ シネマテーク 毎月第二金曜日 〈奈良市内〉
- ⑧ わたぼうし音楽祭 ・8/5（日） 〈奈良県文化会館〉
- ⑨ ならヒューマンフェスティバル 【ゆるやキャラ】 10/27（土）
- ⑩ きんてつ鉄道まつり ・10月 〈五位堂・近鉄車庫〉
- ⑪ 奈良中央信用金庫アート展 ・10/29（月）～11/20（火）
- ⑫ 大淀町人権フェスティバル ・12/8（土） 〈大淀町文化会館〉
- ⑬ 香芝冬彩 ・12月
- ⑭ 大相撲「鍛山部屋（しころやま）」ボランティア ・2月 ・大和ガス内
- ⑮ 春咲きコンサート ・3/19（日） 〈なら100年会館〉
- ⑯ その他イベント 受付スタッフ

（2）広報活動

- ・チャレンジドニュースの発行 年3回（7月、12月、2月）
- ・ホームページで活動を紹介・・・年間を通じて随時

2. 就労支援事業

＊職場実習は、生徒、企業の双方にプラスになります。

＊企業の作業改善、経営改善につながります。

(1) 職場実習

① 病院の看護補助

- ・患者さんがやさしくなります。
- ・医療従事者にゆとり、やさしさ、気づきをもたらします。

(もちろん、現状を変える苦労は大変です)

- ・病院には、生徒たちのできる仕事がいっぱいあります。

＊奈良県総合医療センター、西和医療センター、南奈良総合医療センター
吉野病院を重点的に実習します。

② 南都ビジネスサービス

2010年からの実習の積み重ねがあります。重点的に取り組みます。

③ 生徒の希望する実習先を捜します。

「むつかしい!」と、生徒を諦めさせてはいけません。

(2) 就労講習・・・5/21(月)、6/11(月)、18(月)

アビリンピック奈良大会にむけて、高等養護学校の授業の中で、ビルクリーニング講習会を開催します。

奈良県ビルメンテナンス協会の各社長が講師をします。

3. 生活相談事業

随時、実施します。

◆事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
社会参加事業	アート展の開催 市町村民集会等 行事の受付スタッフ	通年	県内一円	5人	特別支援学校 生徒多数	1,795
就労支援事業	職場実習 就労講習	通年	県内一円	3人	特別支援学校 生徒多数	390
生活相談事業	生活相談	随時	法人事務所 就労先等	2人	不特定多数	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
物品販売事業	予定なし					0
受託事業	予定なし					0

